

**製品名: ヒストン H4 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02093**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ChIP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,ChIP 1:20
分子量	Calculated MW: 11 kDa; Observed MW: 11 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	H4C1
別名	Histone H4
遺伝子 ID	121504
SwissProt ID	P62805
免疫原	ヒトヒストン H4 の合成ペプチド

**背景**

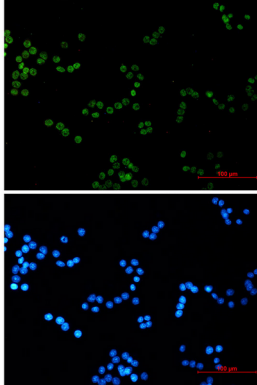
クロマチン繊維は、リンカーヒストン H1 とヌクレオソーム間の DNA との相互作用によってさらに凝縮され、高次のクロマチン構造

を形成します。この遺伝子はイントロンを持たず、ヒストン H4 ファミリーのメンバーをコードしています。

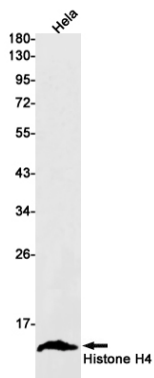
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

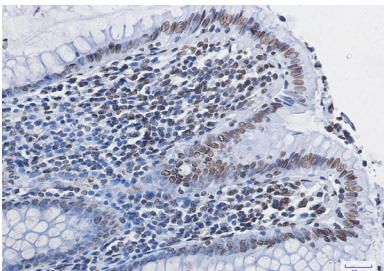
## 画像データ



ヒストン H4 抗体と DAPI (青) を使用した、Hela のヒストン H4 (緑) の免疫細胞化学分析



ヒストン H4 抗体を使用した Hela 溶解物中のヒストン H4 のウェスタン ブロット分析。



ヒストン H4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト大腸癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。